

# やりとり

9月定例会は「決算議会」と言われます。総務生活委員会・福祉教育委員会・産業建設委員会の3常任委員会では、それぞれ2日間にわたり平成27年度決算について審議を行いました。

移住・定住事業について、塩尻へ呼び込むだけでなく、市民が市外に流出しないような、また、大学生が戻ってこられるような地域づくりが必要ではないか。

松くい虫被害対応について、片丘で皆伐を実施し、カラマツを植林したとのことだが、植林だけでなく、もし樹種転換していくとしたら、実生で樹木が生えるのを待つという手段もあるのではないか。

Q 市民交流センターの多目的ホールの空調が、席の上下で温度差がある。  
A 大型扇風機を貸し出し、天井に向けて回し空気の対流をさせ、温度調整している。

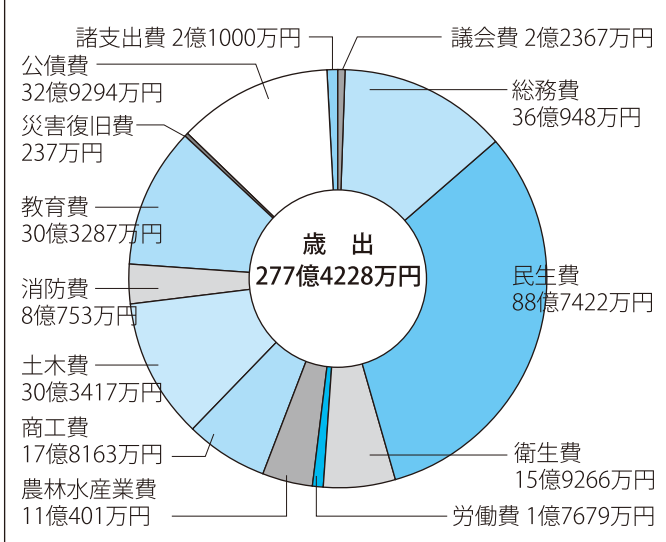
地域振興バスについて、現在、全ての路線で塩尻駅を経由しているが、一部については広丘駅を拠点とするなど、路線の再検討を要望する。

統合型GIS共用空間データ作成による事業委託では、特定の業者しかデータを使用できないこと（バンダーロック）による委託料の高騰が課題となる。費用に見合った利用ができるよう検討してはどうか。

地域文化啓発発信事業として、「ワイン物語」の発行が予定されているが、市内の小中学校への配布のほか、ワイナリーにも販売協力を要望する。



平成27年度一般会計歳出決算額



平成27年度一般会計歳入決算額

